

安曇野堀金「れんげの里」づくりプロジェクト

安曇野堀金「れんげの里」づくりプロジェクトチームの活動

遊休農地の利活用を図り、その上で有効と思われる「レンゲ」を復活させ安曇野堀金地域の魅力向上と安曇野の原風景を大切にするとともに、参画者の融和を目的として活動しています。

平成23年度の主な活動は次のとおりです。

- レンゲ、ヒマワリ、黒大豆、そば、サツマイモ及びカボチャの栽培
- 常念の里れんげ祭りの開催

○常念岳を背景に咲き誇るレンゲ・ヒマワリ及びそばの写真を掲載したカレンダーの作成



【安曇野の原風景】

サツマイモ&カボチャ定植・収穫体験

○ (株)クボタの協力を得て、耕作放棄地を整備し、魅力ある農地に再生した畑で、安曇野市堀金扇町地区子ども育成会にサツマイモの定植・収穫体験を行っていただきました。

これは農地の利活用を図ること、地産地消を推進及び児童への食育の一翼を担うことが目的です。



【定植の様子】

○ 平成20年に当時の堀金小学校4年生児童と南安曇農業高等学校生徒に荒廃農地の石拾いを手伝ってもらい、再生した農地があります。

平成23年は児童にカボチャの定植・収穫体験を行いました。

収穫したものは、一部学校給食に提供しました。



【収穫の様子】

【報告：安曇野市】